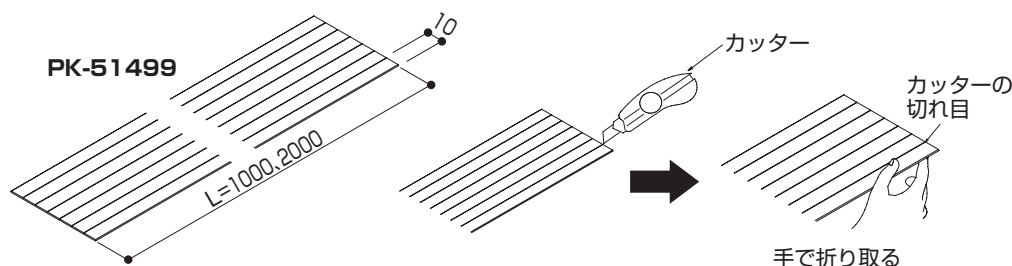


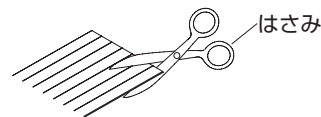
■切断方法

裏面の溝にカッターで切れ目を4~5回入れ、手で折り取ってください。



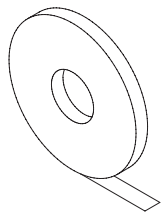
ポイント

はさみでも切断できませんが、切断面に凹凸がでやすくなります。



■目板として使用する場合 調整材の接着には、両面テープ(オプション品)を必ず使用してください。

両面テープ(オプション品)
YK 2K-49685
幅20mm×50m巻



《貼付前の注意事項》

接着力が低下し、はがれや波うちの原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 窓額縁の状態が、下記事項を満たしていることを確認してください。
 - 1)化粧シート貼りをしていない木額縁であること。
 - 2)窓額縁の貼付け面に凹凸がないこと。
 - 3)窓額縁に腐朽、割れがないこと。
- 調整材の反りが無いことを確認してください。
- 両面テープの粘着面に手などで触れないでください。
- 両面テープは、貼りなおさないでください。
- 両面テープの保管は、直射日光、高温多湿、氷点下になるところを避け、埃などがつかないようにしてください。

1.調整材の切断

調整材を開口に合わせて長さ、幅を切断してください。

ポイント

調整材の厚みは、両面テープを貼付けた状態で約2mmです。

注意

開口寸法より長く切断しないでください。
開口に対して調整材が長いと、調整材がたわみ、そのまま無理に貼付けると、はがれや波うちの原因になります。

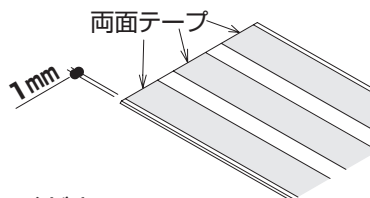
2.両面テープの貼付

- ①調整材の貼付面を清掃し、汚れ、水分、油分などを取り除いてください。

注意

汚れ、水分、油分が残っていると、両面テープの接着力が低下し、はがれや波うちの原因になります。

- ②調整材の裏面に両面テープを全面に貼付けてください。



ポイント

両面テープは、調整材の端から1mm程度離して貼付けてください。

- ③両面テープがはみ出した場合は、はみだした部分を切断してください。

お願い

切断する際は、両面テープがはがれたり、ずれたりしないようにしてください。

3.調整材の貼付

- ①開口部の貼付面を清掃し、汚れ、水分、油分などを取り除いてください。
- ②両面テープのハクリ紙をはがし、窓額縁に調整材を貼付けてください。

注意

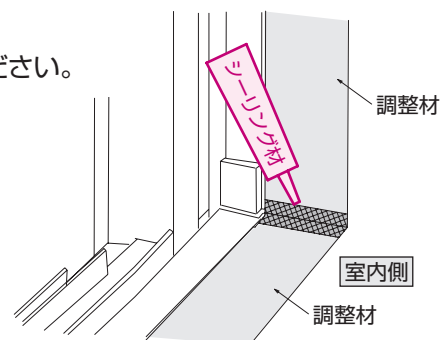
調整材の全面を強く押し付けて、貼付面を圧着してください。圧着が不十分の場合、はがれや波うちの原因になります。

ポイント

- 両面テープの貼付けは、
- 気温10℃以下の場合ドライヤーで温める。
 - 100mmの幅に対し、2.0kgで圧着してください。

4.シーリング

コーナー部をシーリングしてください。



シーリングは必ず実施してください！

- 高温時、コーナー部にすき間が発生する場合がありますので、コーナー部をシーリングしてください。
- シーリング材は、シリコン系シーリング材を使用してください。(オプション品)
- ポリサルファイド系は、サッシが変色するおそれがありますので使用しないでください。